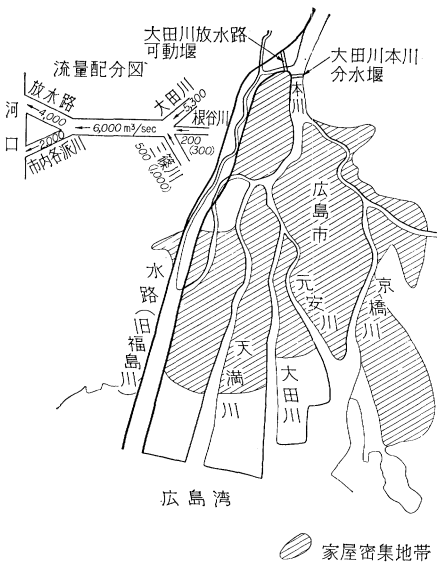


広島市太田川放水路工事

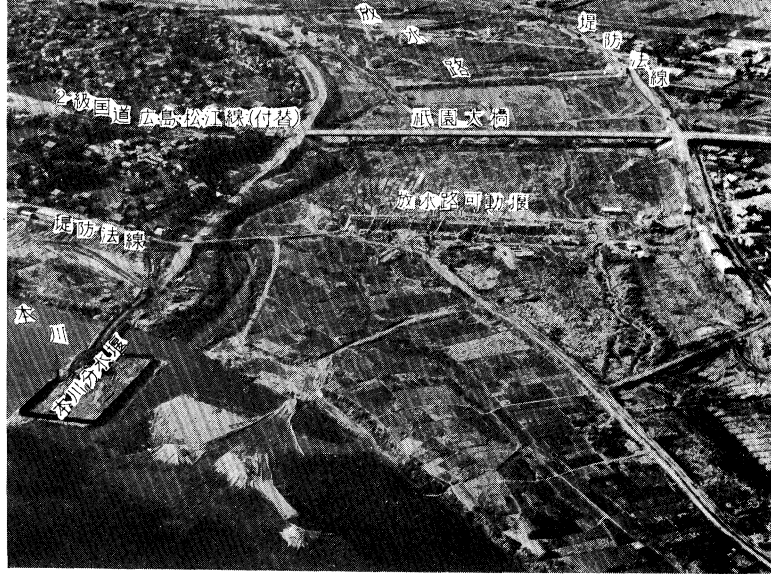
(本文 ニュース 参照)

太田川放水路工事は、懸案の漁業補償問題、福島地区の立退問題が解決し、工事の中心である本川分流ぜき、放水路可動ぜきの工事が 36 年度より急ピッチで進められている。

取得用地 71 万坪 (7 億 2 800 万円)、移転家屋 957 戸 (6 億 8 500 万円) という大規模なもので、広島市都市計画事業と並行して 39 年度には放水路通水が行なわれる予定である。写真は工事の現況を示す。



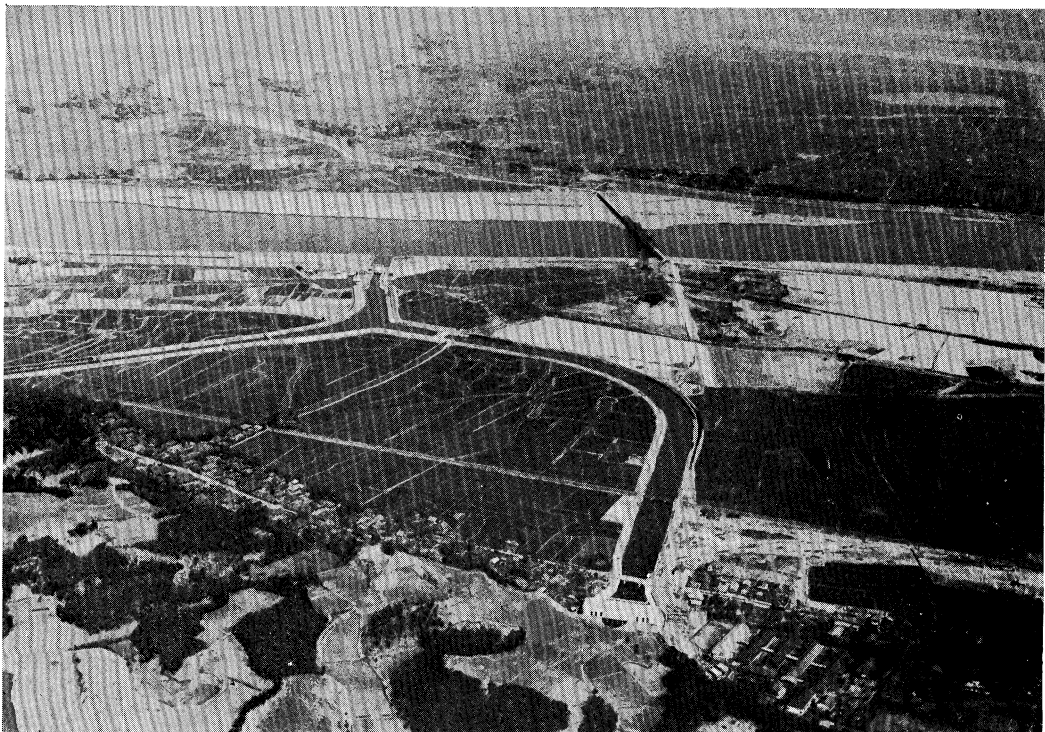
【建設省河川局提供】



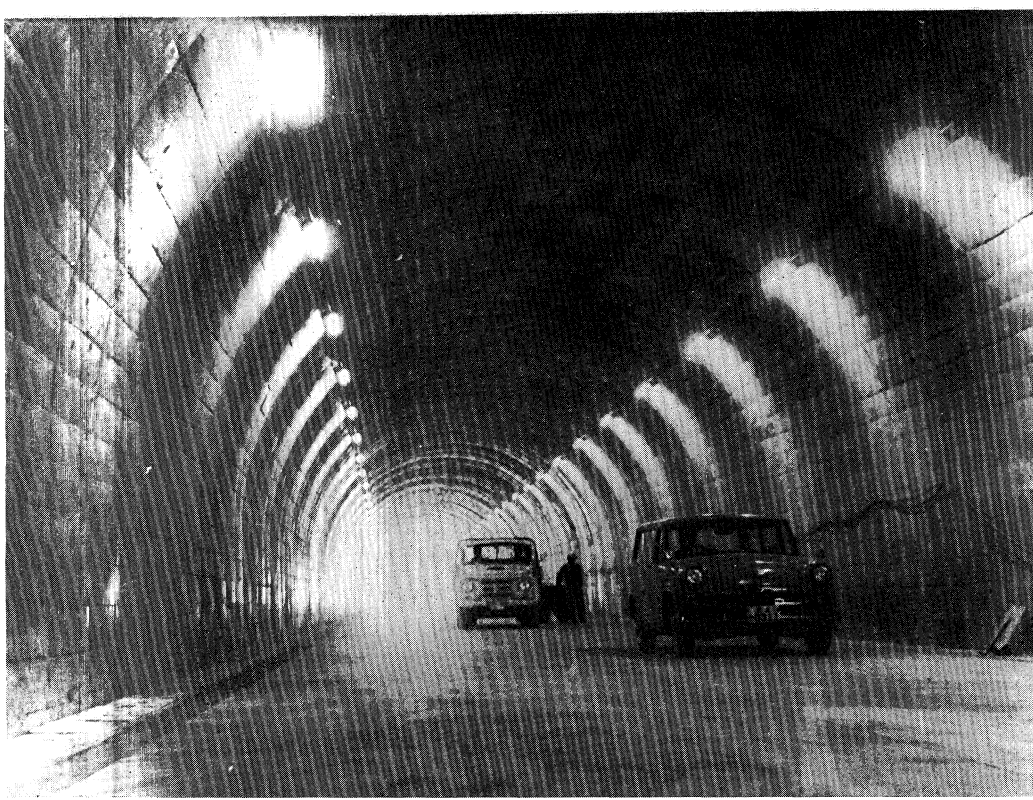
両総用水通水

(本文 ニュース 参照)

千葉県両総台地に農林省により建設されていた両総用水は、幹線水路延長 80 km (トンネル 68 カ所、サイフォン 16 カ所) の大規模なもので、着工以来 16 年ぶりの去る 4 月 8 日、通水式を行った。写真は利根川取入口および第 1 導水路付近 (佐原市) を望んだものである。



【農林省東京農地事務局提供】



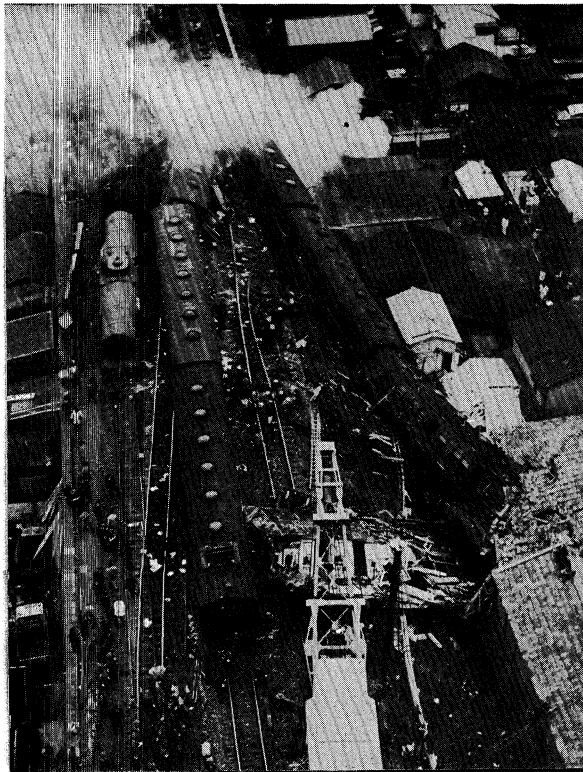
【建設省道路局提供】

津奈木道路トンネル完成

建設省九州地方建設局により工事がすすめられていた津奈木トンネル新設工事がこのほど完成した。工事概要は次のとおりである。

事業名：津奈木トンネル新設工事
 地先名：自 能本県芦北郡湯浦町倉谷
 至 同 津奈木大字引内
 延長：521.5 m
 巾 員：全巾 8.2 m 車道 6.5 m

工 費：1億 4330 万円
 期 間：着工 1960 年 9 月 25 日
 竣工 1962 年 3 月 30 日
 施工監督：三太郎国道工事事務所湯浦出張所
 請負会社：星野土木KK



国鉄の二重衝突事故

5月3日夜、国鉄常磐線三河島～南千住間で下り貨物列車と上下の常磐線電車が二重衝突事故を起し死者160名、重軽傷者265名(5月17日現在・国鉄広報部資料)に達する惨事となった。復旧作業は折からの雨と現場が高さ5mの高架線上のため60t操重車の足場がレールの外側に組めず、作業位置が限定されたため困難をきわめた。開通は予定より20時間おくれ48時間後の5月5日夜となった。

